

総論	1
上篇総論	1
1 方剤と治法	1
1・1 方剤と治法の関係	1
1・2 常用された治法	1
■ 八法	2
(1) 汗法 (かんほう)	2
(2) 吐法 (とほう)	2
(3) 下法 (げほう)	3
(4) 和法 (わほう)	3
(5) 温法 (おんほう)	4
(6) 清法 (せいほう)	4
(7) 消法 (しょうほう)	4
(8) 補法 (ほほう)	5
2 方剤の分類	6
2・1 七方 (しちほう)	6
(1) 小方	6
(2) 大方	6
(3) 奇方	6
(4) 偶方	6
(5) 緩方	6
(6) 急方	6
(7) 複方	7
2・2 十剤 (じゅうざい)	7
(1) 宣剤	7
(2) 通剤	7
(3) 補剤	7
(4) 泄剤	8
(5) 軽剤	8
(6) 重剤	8
(7) 滑剤	8
(8) 澀剤	8
(9) 燥剤	8
(10) 湿剤	8
3 方剤の構成	8
3・1 配合原則	9
(1) 君薬 (くんやく)	9
(2) 臣薬 (しんやく)	9
(3) 佐薬 (さやく)	9
(4) 使薬 (しやく)	10
3・2 方剤の構成変化	10
4 剤型	14
4・1 湯剤 (とうざい)	14
4・2 散剤 (さんざい)	14
4・3 丸剤 (がんざい)	15
① 蜜丸 (みつがん)	15

②水丸（すいがん）	15
③糊丸（こがん）	15
④濃縮丸（のうしゅくがん）	15
4・4 膏剤（こうざい）	15
①流浸膏（りゅうしんこう）	16
②浸膏（しんこう）	16
③煎膏（せんこう）	16
④軟膏（なんこう）	16
⑤硬膏（こうこう）	16
4・5 丹剤（たんざい）	16
4・6 酒剤（しゅざい）	17
4・7 茶剤（ちゃざい）	17
4・8 薬露（やくろ）	17
4・9 錠剤（じょうざい）	17
4・10 条剤（じょうざい）	17
5 方剤の用法	17
5・1 煎法	17
5・1・1 煎薬方法（薬を煎じる方法）	18
（1）煎薬の準備	18
（2）煎薬の注意点	18
（3）煎薬の入れ方	18
①先煎（せんせん）	18
②後下（こうげ）	19
③包煎（ほうせん）	19
④別燉（べつとん）、別煎（べつせん）	19
⑤焯化（ようか）	19
⑥衝服（しょうふく）	19
5・2 服用方法	19
（1）服用時間	20
（2）服用方法	20
下篇 各論	21
第1章 解表剤（げひょうざい）	21
1・1 辛温解表剤（しんおんげひょうざい）	22
麻黄湯（まおうとう）	22
【附方】	23
（1）麻黄加朮湯（まおうかじゅつとう）	23
（2）麻杏薤甘湯（まきょうよくかんとう）	23
（3）大青竜湯（だいせいりゅうとう）	24
（4）三拗湯（さんようとう）	24
（5）華蓋散（かがいさん）	24
桂枝湯（けいしとう）	25
【附方】	26
（1）桂枝加葛根湯（けいしかかっこんとう）	26
（2）桂枝加厚朴杏仁湯（けいしかこうぼくきょうにんとう）	27
九味羌活湯（くみきょうかつとう）	27

【附方】	28
(1) 大羌活湯 (だいきょうかつとう)	28
加味香蘇散 (かみこうそさん)	28
【附方】	29
(1) 香蘇散 (こうそさん)	29
(2) 香蘇葱豉湯 (こうそそうしとう)	30
小青竜湯 (しょうせいりゅうとう)	30
【附方】	31
(1) 小青竜湯加石膏湯 (しょうせいりゅうとうかせっこうとう)	31
(2) 射干麻黄湯 (やかんまおうとう)	31
1・2 辛涼解表剤 (しんりょうげひょうざい)	32
桑菊飲 (そうぎくいん)	32
銀翹散 (ぎんぎょうさん)	33
【附方】	34
(1) 銀翹湯 (ぎんぎょうとう)	34
麻黄杏仁甘草石膏湯 (まおうきょうにんかんぞうせっこうとう)	35
別名 麻杏甘石湯 (まきょうかんせきとう)	35
【附方】	36
(1) 越脾湯 (えっぴとう)	36
(2) 五虎湯 (ごことう)	36
升麻葛根湯 (しょうまかつこんとう)	36
【附方】	37
(1) 宣毒發表湯 (せんどくはっぴょうとう)	37
竹葉柳芩湯 (ちくようりゅうぼうとう)	37
柴葛解肌湯 (さいかつげきとう)	38
【附方】	39
(1) 柴葛解肌湯 (さいかつげきとう)	39
葱豉桔梗湯 (そうしききょうとう)	39
【附方】	40
(1) 葱豉湯 (そうしとう)	40
(2) 活人葱豉湯 (かつじんそうしとう)	40
1・3 扶正解表剤 (ふせいげひょうざい)	41
敗毒散 (はいどくさん)	41
【附方】	42
(1) 荊防敗毒散 (けいぼうはいどくさん)	42
(2) 倉廩散 (そうりんさん)	43
(3) 參蘇飲 (じんそいん)	43
再造散 (さいぞうさん)	43
【附方】	44
(1) 麻黄附子細辛湯 (まおうぶしさいしんとう)	44
(2) 麻黄附子甘草湯 (まおうぶしかんぞうとう)	45
葱白七味飲 (そうはくしちみいん)	45
加減葳蕤湯 (かげんいずいとう)	46
【附方】	47
(1) 葳蕤湯 (いずいとう)	47

ーまとめー	47
第2章 瀉下剤（しゃげざい）	49
2・1 寒下剤（かんげざい）	49
大承気湯（だいじょうきとう）	49
【附方】	51
（1）小承気湯（しょうじょうきとう）	51
（2）調胃承気湯（ちょういじょうきとう）	51
（3）複方大承気湯（ふくほうだいじょうきとう）	51
大陷胸湯（だいかんきょうとう）	52
【附方】	53
大陷胸丸（だいかんきょうがん）	53
2・2 温下剤（おんげざい）	54
大黄附子湯（だいおうぶしとう）	54
温脾湯（うんぴとう）	55
三物備急丸（さんもつびきゅうがん）	56
【附方】	57
白散（はくさん）	57
2・3 潤下剤（じゅんげざい）	57
麻子仁丸（ましにんがん）	58
別名 麻子仁丸（まにんがん）	58
脾約麻子仁丸（ひやくまにんがん）	58
脾約丸（ひやくがん）	58
【附方】	59
（1）潤腸丸（じゅんちょうがん）	59
（2）五仁丸（ごにんがん）	59
濟川煎（さいせんせん）	59
2・4 逐水剤（ちくすいざい）	60
十棗湯（じっそうとう）	61
別名 三聖散（さんしょうさん）	61
【附方】	62
控涎丹（こうぜんたん）	62
舟車丸（しゅうしゃがん）	62
疏鑿飲子（そさくいんし）	63
2・5 攻補兼施剤（こうほけんしざい）	64
新加黄竜湯（しんかおうりゅうとう）	64
【附方】	65
黄竜湯（おうりゅうとう）	65
増液承気湯（ぞうえきじょうきとう）	66
【附方】	66
承気養営湯（じょうきようえいとう）	66
ーまとめー	67
第3章 和解剤（わかいざい）	68
3・1 和解少陽剤（わかいしょうようざい）	68
小柴胡湯（しょうさいことう）	68
【附方】	70
柴胡枳桔湯（さいこききつとう）	70

蒿芩清胆湯（こうごんせいたんとう）	70
柴胡達原飲（さいこたつげんいん）	71
【附方】	72
（1）達原飲（たつげんいん）	72
（2）清脾飲（せいひいん）	72
3・2 調和肝脾剤（ちょうわかんひざい）	72
四逆散（しぎゃくさん）	73
【附方】	74
（1）枳実芍薬散（きじつしゃくやくさん）	74
（2）柴胡疏肝散（さいこそかんさん）	74
逍遙散（しょうようさん）	74
【附方】	75
（1）加味逍遙散（かみしょうようさん）	75
別名 丹梔逍遙散（たんししょうようさん）	75
（2）黒逍遙散（こくしょうようさん）	76
痛瀉要方（つうしゃようほう）	76
別名 白朮芍薬散（びやくじゅつしゃくやくさん）	76
3・3 調和腸胃剤（ちょうわちょういざい）	77
半夏瀉心湯（はんげしゃしんとう）	77
【附方】	78
（1）生姜瀉心湯（しょうきょうしゃしんとう）	78
（2）甘草瀉心湯（かんぞうしゃしんとう）	78
（3）黄連湯（おうれんとう）	79
—まとめ—	79
第4章 清熱剤（せいねつざい）	80
4・1 清気分熱剤（せいきぶんねつざい）	80
白虎湯（びゃっことう）	80
【附方】	82
（1）白虎加人参湯（びゃっこかにんじんとう）	82
（2）白虎加桂枝湯（びゃっこかけいしとう）	82
（3）白虎加蒼朮湯（びゃっこかそうじゅつとう）	82
竹葉石膏湯（ちくようせっこうとう）	82
4・2 清営涼血剤（せいえいりょうけつざい）	83
清営湯（せいえいとう）	84
【附方】	85
清宮湯（せいきゅうとう）	85
犀角地黄湯（さいかくじおうとう）	85
4・3 清熱解毒剤（せいねつげどくざい）	87
黄連解毒湯（おうれんげどくとう）	87
別名 大金花丸（だいきんかがん）	87
解毒湯（げどくとう）	87
【附方】	88
（1）瀉心湯（しゃしんとう）	88
涼膈散（りょうかくさん）	89
普濟消毒飲（ふさいしょうどくいん）	90
4・4 気血兩清剤（きけつりょうせいざい）	91

清瘟敗毒飲（せいうんはいどくいん）	91
【附方】	92
（1）神犀丹（しんさいたん）	92
（2）化斑湯（かはんとう）	93
4・5 清臟腑熱劑（せいぞうふねつざい）	93
導赤散（どうせきさん）	94
【附方】	95
（1）清心蓮子飲（せいしんれんしいん）	95
竜胆瀉肝湯（りゅうたんしゃかんとう）	95
【附方】	96
（1）瀉青丸（しゃせいがん）	96
（2）当帰竜薈丸（とうきりゅうかいがん）	96
左金丸（さきんがん）	97
【附方】	98
（1）戊己丸（ぼうきがん）	98
（2）香連丸（こうれんがん）	98
原名 大香連丸（だいこうれんがん）	98
瀉白散（しゃはくさん）	98
原名 瀉肺散（しゃはいさん）	98
【附方】	99
（1）葶藶大棗瀉肺湯（ていれきたいそうしゃはいとう）	99
清胃散（せいいさん）	99
瀉黄散（しゃおうさん）	100
原名 瀉脾散（しゃひさん）	100
玉女煎（ぎょくじょせん）	101
芍薬湯（しゃくやくとう）	102
【附方】	104
（1）黄芩湯（おうごんとう）	104
白頭翁湯（はくとうおうとう）	104
【附方】	105
（1）白頭翁加甘草阿膠湯（はくとうおうかかんぞうあきょうとう）	105
4・6 清虚熱劑（せいきよねつざい）	105
青蒿鳖甲湯（せいこうべっこうとう）	106
秦艽鳖甲湯（じんぎょうべっこうとう）	107
清骨散（せいこつさん）	107
当帰六黄湯（とうきろくおうとう）	108
—まとめ—	110
第5章 祛暑劑（きよしよざい）	112
5・1 祛暑清熱劑（きよしよせいねつざい）	112
清絡飲（せいらくいん）	112
5・2 祛暑解表劑（きよしよげひょうざい）	113
新加香薷飲（しんかこうじゅいん）	113
【附方】	114
（1）香薷散（こうじゅさん）	114
5・3 祛暑利湿劑（きよしよりしつざい）	115

六一散 (ろくいちさん)	115
【附方】	116
(1) 益元散 (えきげんさん)	116
(2) 碧玉散 (へきぎょくさん)	116
(3) 鷄蘇散 (けいそさん)	116
桂苓甘露飲 (けいりょうかんろいん)	116
5・4 清暑益気剤 (せいしよえつきざい)	117
清暑益気湯 (せいしよえつきとう)	118
【附方】	118
(1) 清暑益気湯 (せいしよえつきとう)	118
一まとめ一	119
第6章 温裏剤 (おんりざい)	120
6・1 温中祛寒剤 (おんちゅうきよかんざい)	120
理中丸 (りちゅうがん)	120
【附方】	122
(1) 附子理中丸 (ぶしりちゅうがん)	122
(2) 理中化痰丸 (りちゅうけたんがん)	122
(3) 桂枝人参湯 (けいしにんじんとう)	122
呉茱萸湯 (ごしゅゆとう)	123
小建中湯 (しょうけんちゅうとう)	124
【附方】	125
(1) 黄耆建中湯 (おうぎけんちゅうとう)	125
(2) 当帰建中湯 (とうきけんちゅうとう)	125
大建中湯 (だいけんちゅうとう)	126
6・2 回陽救逆剤 (かいようきゅうぎやくざい)	127
四逆湯 (しぎやくとう)	128
【附方】	129
(1) 四逆加人参湯 (しぎやくかにんじんとう)	129
(2) 白通湯 (はくつうとう)	129
(3) 白通加猪胆汁湯 (はくつうかちよたんじゅうとう)	129
(4) 通脈四逆湯 (つうみやくしぎやくとう)	129
(5) 参附湯 (じんぶとう)	130
回陽救急湯 (かいようきゅうきゅうとう)	130
黒錫丹 (こくしゃくたん)	131
6・3 温経散寒剤 (おんけいさんかんざい)	132
当帰四逆湯 (とうきしぎやくとう)	132
【附方】	133
(1) 当帰四逆加呉茱萸生姜湯 (とうきしぎやくかごしゅゆしょうきょうとう)	133
(2) 黄耆桂枝五物湯 (おうぎけいしごもつとう)	133
一まとめ一	134
第7章 表裏双解剤 (ひょうりそうげざい)	136
7・1 解表攻裏剤 (げひょうこうりざい)	136
大柴胡湯 (だいさいことう)	136
【附方】	137
(1) 厚朴七物湯 (こうぼくしちもつとう)	137

防風通聖散 (ぼうふうつうしょうさん)	138
7・2 解表清裏剤 (げひょうせいりざい)	139
葛根黄芩黄连湯 (かっこんおうごんおうれんとう)	139
石膏湯 (せっこうとう)	140
7・3 解表温裏剤 (げひょうおんりざい)	141
五積散 (ごしゃくさん)	141
【附方】	142
(1) 柴胡桂枝乾姜湯 (さいこけいしかんきょうとう)	142
—まとめ—	143
第8章 補益剤 (ほえきざい)	144
8・1 補気剤 (ほきざい)	145
四君子湯 (しくんしとう)	145
【附方】	146
(1) 異功散 (いこうさん)	146
(2) 六君子湯 (りっくんしとう)	146
(3) 香砂六君子湯 (こうしゃりっくんしとう)	146
(4) 保元湯 (ほげんとう)	147
参苓白朮散 (じんりょうびやくじゅつさん)	147
【附方】	148
(1) 七味白朮散 (しちみびやくじゅつさん)	148
補中益気湯 (ほちゅうえつきとう)	148
【附方】	150
(1) 挙元煎 (きよげんせん)	150
(2) 昇陷湯 (しょうかんとう)	150
生脈散 (しょうみやくさん)	150
別名 生脈飲	150
人参蛤蚧散 (にんじんごうかいさん)	152
【附方】	152
(1) 人参胡桃湯 (にんじんことうとう)	152
8・2 補血剤 (ほけつざい)	153
四物湯 (しもつとう)	153
【附方】	154
(1) 聖癒湯 (せいゆとう)	154
(2) 桃紅四物湯 (とうこうしもつとう)	154
当归補血湯 (とうきほけつとう)	154
帰脾湯 (きひとう)	156
炙甘草湯 (しゃかんぞう)	157
別名 復脈湯 (ふくみやくとう)	157
【附方】	158
(1) 加減復脈湯 (かげんふくみやくとう)	158
8・3 気血双補剤 (きけつそうほざい)	158
八珍湯 (はっちんとう)	159
【附方】	159
(1) 十全大補湯 (じゅうぜんたいほとう)	159
(2) 人参養栄湯 (にんじんようえいとう)	160

泰山磐石散 (たいざんばんじゃくさん)	160
8・4 補陰剤 (ほいんざい)	161
六味地黄丸 (ろくみじおうがん)	161
原名 地黄丸	161
【附方】	163
(1) 知柏地黄丸 (ちばくじおうがん)	163
(2) 都気丸 (ときがん)	163
(3) 麦味地黄丸 (ばくみじおうがん)	163
別名 八仙長寿丸 (はっせんちょうじゅがん)	163
(4) 杞菊地黄丸 (こぎくじおうがん)	163
左帰丸 (さきがん)	164
【附方】	165
(1) 左帰飲 (さきいん)	165
大補陰丸 (だいほいんがん)	165
別名 大補丸	165
虎潜丸 (こせんがん)	167
二至丸 (にしがん)	168
【附方】	168
(1) 桑麻丸 (そうまがん)	168
一貫煎 (いっかんせん)	168
石斛夜光丸 (せつこくやこうがん)	170
補肺阿膠湯 (ほはいあきょうとう)	171
原名 阿膠散	171
補肺散	171
【附方】	172
(1) 月華丸 (げっかがん)	172
亀鹿二仙膠 (きろくにせんきょう)	172
七宝美髯丹 (しっぽうびぜんたん)	173
8・5 補陽剤 (ほようざい)	174
腎気丸 (じんきがん)	174
別名 金匱腎気丸	174
八味地黄丸	174
八味丸	174
【附方】	176
(1) 《濟生》腎気丸 (さいせい じんきがん)	176
原名 加味腎気丸 (かみじんきがん)	176
別名 牛車腎気丸 (ごしゃじんきがん)	176
(2) 十補丸 (じっぽがん)	176
右帰丸 (うきがん)	176
【附方】	177
右帰飲 (うきいん)	177
一まとめ	178
第9章 安神剤 (あんじんざい)	180
9・1 重鎮安神剤 (じゅうちんあんじんざい)	180
朱砂安神丸 (しゅしゃあんじんがん)	180
【附方】	181

(1) 生鉄落飲 (せいてつらくいん)	181
珍珠母丸 (ちんじゅもがん)	182
磁朱丸 (じしゅがん)	183
原名 神麴丸	183
9・2 滋養安神剤 (じょうあんじんざい)	184
酸棗仁湯 (さんそうにんとう)	184
【附方】	185
(1) 定志丸 (ていしがん)	185
(2) 安神定志丸 (あんじんていしがん)	185
天王補心丹 (てんのうほしんたん)	186
【附方】	187
(1) 柏子養心丸 (はくしようしんがん)	187
(2) 枕中丹 (ちんちゅうたん)	187
旧名 孔聖枕中丹 (こうしょうちんちゅうたん)	187
甘麦大棗湯 (かんばくたいそうとう)	188
—まとめ—	188
第10章 開竅剤 (かいきょうざい)	190
10・1 涼開剤 (りょうかいざい)	190
安宮牛黄丸 (あんぐうごおうがん)	190
【附方】	192
(1) 牛黄清心丸 (ごおうせいしんがん)	192
紫雪丹 (しせつたん)	192
別名 紫雪 (しせつ)	192
至宝丹 (しほうたん)	193
小児回春丹 (しょうにかいしゅんたん)	194
行軍散 (こうぐんさん)	195
別名 諸葛行軍散 (しょかつこうぐんさん)	195
武侯行軍散 (ぶこうこうぐんさん)	195
10・2 温開剤 (おんかいざい)	196
蘇合香丸 (そごうこうがん)	196
【附方】	197
(1) 冠心蘇合丸 (かんしんそごうがん)	197
紫禁錠 (しきんじょう)	198
別名 王枢丹	198
—まとめ—	198
第11章 固澁剤 (こじゅうざい)	200
11・1 固表止汗剤 (こひょうしかんざい)	200
玉屏風散 (ぎょくへいふうさん)	200
牡蠣散 (ぼれいさん)	202
11・2 斂肺止咳剤 (れんはいしがいざい)	203
九仙散 (きゅうせんさん)	203
11・3 澁腸固脱剤 (じゅうちょうこだつざい)	204
真人養臟湯 (しんじんようぞうとう)	204
四神丸 (ししんがん)	205
桃花湯 (とうかとう)	206
【附方】	206

(1) 赤石脂禹余糧湯 (しゃくせきしうよりょうとう)	206
11・4 渋精止遺劑 (じゅうせいしいざい)	207
金鎖固精丸 (きんさこせいがん)	207
【附方】	208
(1) 水陸二仙丹 (すいりくにせんたん)	208
桑螵蛸散 (そうひょうしょうさん)	208
縮泉丸 (しゆくせんがん)	209
11・5 固崩止帶劑 (こほうしたいざい)	210
固經丸 (こけいがん)	210
【附方】	211
(1) 固衝湯 (こしょうとう)	211
震靈丹 (しんれいたん)	211
完帶湯 (かんたいとう)	212
—まとめ—	213
第12章 理氣劑 (りきざい)	214
12・1 行氣劑 (こうきざい)	214
越鞠丸 (えつぎくがん)	214
別名 芎朮丸 (きゅうじゅつがん)	214
金鈴子散 (きんれいしさん)	216
【附方】	216
(1) 延胡索散 (えんごさくさん)	216
半夏厚朴湯 (はんげこうぼくとう)	217
枳實薤白桂枝湯 (きじつがいはくけいしとう)	218
【附方】	219
(1) 栝樓薤白白酒湯 (かろがいはくはくしゅとう)	219
(2) 栝樓薤白半夏湯 (かろがいはくはんげとう)	219
橘核丸 (きっかくがん)	220
天台烏藥散 (てんだいうやくさん)	220
【附方】	221
(1) 導氣湯 (どうきとう)	221
暖肝煎 (だんかんせん)	221
厚朴温中湯 (こうぼくおんちゅうとう)	222
【附方】	223
(1) 良附丸 (りょうぶがん)	223
12・2 降氣劑 (こうきざい)	223
蘇子降氣湯 (そしこうきとう)	224
定喘湯 (ていぜんとう)	225
四磨湯 (しまとう)	226
【附方】	226
(1) 五磨飲子 (ごまいんし)	226
旋覆代赭湯 (せんぷくたいしゃとう)	227
別名 旋覆花代赭石湯	227
旋覆代赭石湯	227
橘皮竹筴湯 (きっぴちくじょとう)	228
丁香柿蒂湯 (ちょうこうしていとう)	229

ーまとめー	229
第13章 理血剤 (りけつざい)	231
13・1 活血祛瘀剤 (かっけつきよおざい)	231
桃核承気湯 (とうかくじょうきとう)	231
【附方】	233
(1) 下瘀血湯 (げおけつとう)	233
血府逐瘀湯 (けっぷちくおとう)	233
【附方】	234
(1) 通竅活血湯 (つうきょうかっけつとう)	234
(2) 膈下逐瘀湯 (かくかちくおとう)	234
(3) 少腹逐瘀湯 (しょうふくちくおとう)	234
(4) 身痛逐瘀湯 (しんつうちくおとう)	234
復元活血湯 (ふくげんかっけつとう)	235
七厘散 (しちりさん)	236
補陽還五湯 (ほようかんごとう)	237
失笑散 (しっしょうさん)	237
【附方】	238
(1) 手拈散 (しゅねんさん)	238
丹参飲 (たんじんいん)	238
温経湯 (うんけいとう)	239
【附方】	240
(1) 艾附暖宮丸 (がいふだんきゅうがん)	240
生化湯 (せいかとう)	241
活絡効霊丹 (かつらくこうれいたん)	242
【附方】	242
(1) 宮外孕方 (きゅうがいようほう)	242
桂枝茯苓丸 (けいしぶくりょうがん)	243
大黃廬虫丸 (だいおうしゃちゅうがん)	243
13・2 止血剤 (しけつざい)	245
十灰散 (じっかいさん)	245
四生丸 (しせいがん)	246
咳血方 (がいけつほう)	247
槐花散 (かいかさん)	248
小薊飲子 (しょうけいいんし)	249
黄土湯 (おうどとう)	250
膠艾湯 (きょうがいとう)	251
別名 芎帰膠艾湯 (きゅうききょうがいとう)	251
ーまとめー	252
第14章 治風剤 (ちふうざい)	253
14・1 疏散外風剤 (そさんがいふうざい)	253
大秦芎湯 (だいじんぎょうとう)	254
消風散 (しょうふうさん)	255
川芎茶調散 (せんきゅうちゃちょうさん)	256
【附方】	257
(1) 菊花茶調散 (きっかちゃちょうさん)	257
(2) 蒼茸子散 (そうじしさん)	257

牽正散 (けんせいさん)	257
【附方】	258
(1) 止癩散 (しけいさん)	258
玉真散 (ぎょくしんさん)	258
【附方】	259
(1) 五虎追風散 (ごごついふうさん)	259
小活絡丹 (しょうかつらくたん)	259
別名 活絡丹 (かつらくたん)	259
【附方】	260
(1) 大活絡丹 (だいかつらくたん)	260
14・2 平熄内風劑 (へいそくないふうざい)	261
羚羊鈎藤湯 (れいかくこうとうとう)	261
【附方】	262
(1) 鈎藤飲 (こうとういん)	262
鎮肝熄風湯 (ちんかんそくふうとう)	263
【附方】	264
(1) 建瓴湯 (けんれいとう)	264
天麻鈎藤飲 (てんまこうとういん)	264
阿膠鷄子黃湯 (あきょうけいしおうとう)	265
大定風珠 (だいていふうしゅ)	266
【附方】	267
(1) 小定風珠 (しょうていふうしゅ)	267
(2) 三甲復脈湯 (さんこうふくみやくとう)	268
地黄飲子 (じおういんし)	268
—まとめ—	269
第15章 治燥劑 (ちそうざい)	271
15・1 輕宣潤燥劑 (けいせんじゅんそうざい)	271
杏蘇散 (きょうそさん)	272
桑杏湯 (そうきょうとう)	273
【附方】	274
(1) 翹荷湯 (ぎょうかとう)	274
清燥救肺湯 (せいそうきゅうはいとう)	274
【附方】	275
(1) 沙參麥門冬湯 (しゃじんばくどうとう)	275
15・2 滋陰潤燥劑 (じいんじゅんそうざい)	276
養陰清肺湯 (よういんせいはいとう)	276
百合固金湯 (びゃくごうこきんとう)	277
麥門冬湯 (ばくもんどとう)	278
瓊玉膏 (けいぎょくこう)	279
玉液湯 (ぎょくえきとう)	280
増液湯 (ぞうえきとう)	281
—まとめ—	282
第16章 祛湿劑 (きょしつざい)	283
16・1 燥湿和胃劑 (そうしつわいざい)	284
平胃散 (へいいさん)	284
【附方】	285

(1) 不換金正気散 (ふかんきんしょうきさん)	285
(2) 柴平湯 (さいへいとう)	285
藿香正气散 (かつこうしょうきさん)	285
【附方】	286
(1) 六和湯 (ろくわとう)	286
16・2 清熱祛湿剂 (せいねつきよしつざい)	287
茵陈蒿湯 (いんちんこうとう)	287
【附方】	288
(1) 梔子柏皮湯 (ししはくひとう)	288
(2) 茵陈四逆湯 (いんちんしぎゃくとう)	288
三仁湯 (さんにんとう)	288
【附方】	290
(1) 藿朴夏苓湯 (かつぼくかりょうとう)	290
(2) 黄芩滑石湯 (おうごんかせっきとう)	290
甘露消毒丹 (かんろしょうどくたん)	290
別名 普济解毒丹 (ふさいげどくたん)	290
連朴飲 (れんぼくいん)	292
蚕矢湯 (さんしとう)	293
八正散 (はっしょうさん)	294
【附方】	294
(1) 五淋散 (ごりんさん)	294
二妙散 (にみょうさん)	295
【附方】	296
(1) 三妙丸 (さんみょうがん)	296
(2) 四妙丸 (しみょうがん)	296
16・3 利水滲湿剂 (りすいしんしつざい)	296
五苓散 (ごれいさん)	296
【附方】	298
(1) 四苓散 (しれいさん)	298
(2) 茵陈五苓散 (いんちんごれいさん)	298
(3) 胃苓湯 (いれいとう)	298
猪苓湯 (ちょれいとう)	299
防己黄耆湯 (ぼういおうぎとう)	300
【附方】	301
(1) 防己茯苓湯 (ぼういぶくりょうとう)	301
五皮散 (ごひさん)	301
16・4 温化水湿剂 (おんかすいしつざい)	302
苓桂朮甘湯 (りょうけいじゅつかんとう)	303
【附方】	304
(1) 甘草乾姜茯苓白朮湯 (かんぞうかんきょうぶくりょうびやくじゅつとう)	304
別名 苓姜朮甘湯 (りょうきょうじゅつかんとう)	304
別名 腎着湯 (じんちゃくとう)	304
真武湯 (しんぶとう)	304
【附方】	305
(1) 附子湯 (ぶしとう)	305

実脾散（じっぴさん）	306
別名 実脾飲（じっぴいん）	306
草薺分清飲（ひかいぶんせいいん）	307
【附方】	308
（1）草薺分清飲（ひかいぶんせいいん）	308
別名 程氏草薺分清飲	308
16・5 祛風勝湿剤（きよふうしょうしつざい）	309
羌活勝湿湯（きょうかつしょうしつとう）	309
【附方】	310
（1）蠲痺湯（けんぴとう）	310
独活寄生湯（どっかつきせいとう）	310
【附方】	311
（1）三痺湯（さんびとう）	311
鶏鳴散（けいめいさん）	312
—まとめ—	313
第17章 祛痰剤（きょたんざい）	314
17・1 燥湿化痰剤（そうしつかたんざい）	314
二陳湯（にちんとう）	314
【附方】	315
（1）導痰湯（どうたんとう）	315
（2）滌痰湯（じょうたんとう）	316
温胆湯（うんたんとう）	316
【附方】	317
（1）十味温胆湯（じゅうみうんたんとう）	317
茯苓丸（ぶくりょうがん）	317
別名 指迷茯苓丸（しめいぶくりょうがん）	317
17・2 清熱化痰剤（せいねつかたんざい）	318
清氣化痰丸（せいきかたんがん）	318
小陷胸湯（しょうかんきょうとう）	319
【附方】	320
（1）柴胡陷胸湯（さいこかんきょうとう）	320
滾痰丸（こんたんがん）	320
別名 礞石滾痰丸（もうせきこんたんがん）	320
17・3 潤燥化痰剤（じゅんそうかたんざい）	321
貝母栝楼散（ばいもかるさん）	321
17・4 温化寒痰剤（おんかかんたんざい）	322
苓甘五味姜辛湯（りょうかんごみきょうしんとう）	322
【附方】	323
（1）冷哮丸（れいこうがん）	323
三子養親湯（さんしようしんとう）	324
17・5 治風化痰剤（ちふうかたんざい）	325
半夏白朮天麻湯（はんげびやくじゅつてんまとう）	325
定痛丸（ていかんがん）	326
止嗽散（しそうさん）	327
—まとめ—	328
第18章 消導化積剤（しょうどうかせきざい）	330

18・1 消食導滯劑 (しょうしょくどうたいざい)	330
保和丸 (ほわがん)	330
【附方】	331
(1) 大安丸 (だいあんがん)	331
枳実導滯丸 (きじつどうたいがん)	331
木香檳榔丸 (もっこうびんろうがん)	332
枳朮丸 (きじゅつがん)	333
【附方】	334
(1) 麴麦枳朮丸 (きくばくきじゅつがん)	334
(2) 橘半枳朮丸 (きっぱんきじゅつがん)	334
(3) 香砂枳朮丸 (こうしゃきじゅつがん)	334
健脾丸 (けんぴがん)	335
【附方】	336
(1) 資生丸 (しせいがん)	336
18・2 消痞化積劑 (しょうひかせきざい)	336
枳実消痞丸 (きじつしょうひがん)	336
鼈甲煎丸 (べっこうせんがん)	337
—まとめ—	338
第19章 驅虫劑 (くちゅうざい)	340
烏梅丸 (うばいがん)	340
【附方】	341
(1) 理中安蛔湯 (りちゅうあんかいとう)	341
(2) 連梅安蛔湯 (れんばいあんかいとう)	341
肥兒丸 (ひじがん)	342
布袋丸 (ほていがん)	343
—まとめ—	343
第20章 涌吐劑 (ようどざい)	344
瓜蒂散 (かていさん)	344
【附方】	345
(1) 三聖散 (さんせいさん)	345
救急稀涎散 (きゅうきゅうきぜんさん)	345
—まとめ—	346
第21章 癰瘍劑 (ようようざい)	347
仙方活命飲 (せんほうかつめいいん)	348
【附方】	349
(1) 連翹敗毒散 (れんぎょうはいどくさん)	349
五味消毒飲 (ごみしょうどくいん)	349
四妙勇安湯 (しみょうゆうあんとう)	350
【附方】	351
(1) 五神湯 (ごしんとう)	351
(2) 神効托裏散 (しんこうたくりさん)	351
別名 四妙散 (しみょうさん)	351
犀黄丸 (さいおうがん)	351
【附方】	352
(1) 醒消丸 (せいしょうがん)	352
(2) 蟾酥丸 (せんそがん)	352

牛蒡解肌湯（ごぼうげきとう）	353
海藻玉壺湯（かいそうぎょくことう）	353
透膿散（とうのうさん）	354
【附方】	355
（1）透膿散（とうのうさん）	355
（2）托裏透膿散（たくりとうのうさん）	355
陽和湯（ようわとう）	356
【附方】	357
（1）中和湯（ちゅうわとう）	357
小金丹（しょうきんたん）	357
内補黄耆湯（ないほおうぎとう）	358
葦茎湯（いけいとう）	358
大黄牡丹皮湯（だいおうぼたんぴとう）	359
【附方】	360
（1）清腸飲（せいちょういん）	360
薏苡附子敗醬散（よくいぶしはいしょうさん）	360
【附方】	361
（1）薏苡仁湯（よくいにんとう）	361
—まとめ—	362